

愛媛県NPO法人活動助成事業申込書

基金団体登録番号	*基金の団体登録番号を記入してください。 不明な場合は空欄でも構いません		
ふりがな団体名	とくていひえいりかつどうほうじん〇〇のかい 特定非営利活動法人〇〇の会 登記上の法人名を記載してください		
ふりがな	りじちょう	まるまる しかくしかく	設立年月日 (登記年月日) H25年4月1日
代表者 職氏名	理事長	〇〇 □□	
事務所所在地	(〒〇〇〇-〇〇〇〇) 住所：松山市〇〇-丁目2番地3 TEL：〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 FAX：〇〇〇-〇〇〇-□□□□		
職員の状況	常勤職員	1人	団体の正会員数 15人
	その他職員	5人	
団体の活動内容	(主たる活動分野) *特定非営利活動促進法に規定する20分野の中から選択してください。 環境の保全を図る活動 (これまでの活動内容の実績・成果) 柵に入りきらない場合は、別紙でも可。 (地域との関わりや連携事業等の実績があれば、ご記入ください。)*活動写真やチラシ等、別紙添付でも可能です。今年度の「柵に入りきらない場合は、別紙でも可。記載例) 昨年度、地元高校生と協力して〇〇イベントを実施し、延べ△人が参加した。		
助成金の位置づけ	(助成金が必要な理由又は助成金の活かし方)*資金状況を踏まえ、今なぜ助成金が必要なのか、助成金を活かして今後どのような活動に繋げていくのか等について記入 (申請する補助対象経費区分とその内訳) 事業費：需用費(パンフレット300部)△円、 使用料賃借料(イベント会場使用料)□円 管理費：役務費(郵送料)〇円 ... 団体の資金状況等を踏まえ、助成金が必要な理由や活用の方針を記載ください。 記載例1) △△の影響により、今年度の事業収入が減収見込みであり、〇〇事業継続の資金としたい。 記載例2) 繰越金は次年度新規に△△事業を行うためのものであり、今年度は〇〇に本助成金を充当することで今後の活動に繋げたい。		
助成希望額	*上限は25万円です。 〇〇〇円	人件費とは、職員に対する給与・手当・賃金・報酬等(役員報酬を含む)です。	
直近の決算における職員の人件費の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	会報誌の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
ホームページ有の場合アドレス等	http://www.〇〇〇.com (最終更新： 年 月 日) HP又はSNSの有無 ブログやfacebookでも構いません(閲覧が会員に制限されているものは除く)		
SNS有の場合その種類とアカウント	種類：Twitter アカウント：@NPOhoujin (最終更新： 年 月 日) HP、SNSを最後に更新した時期を記載してください		
過去3事業年度の助成実績及び委託事業実績	*助成実績(公的機関・民間団体等)、公的機関からの委託事業実績(年度、助成額、委託者名、助成又は委託額を記載)。 記載例) 【令和5年度】 ・△△NPO法人助成事業(〇〇助成) 助成者：愛媛県 助成額：500,000円 【令和4年度】 ・〇〇市△△育成セミナー委託事業 委託者：〇〇市 委託額：300,000円 ※あったか愛媛NPO応援基金によるものは記載 ※法人の事業年度でご記載ください。 ※法人設立前の任意団体の期間も対象です。		

